

アンケートのお礼

ゆめの森の草花もつばみを膨らむ季節となりました。平素は本校教育にご協力いただき、誠にありがとうございます。お忙しい中、1月には学校アンケートにご協力いただきありがとうございました。結果を報告させていただきます。皆様のご意見を大切にし、今後の仁和教育に生かしてまいりますので、どうぞよろしくお願いします。

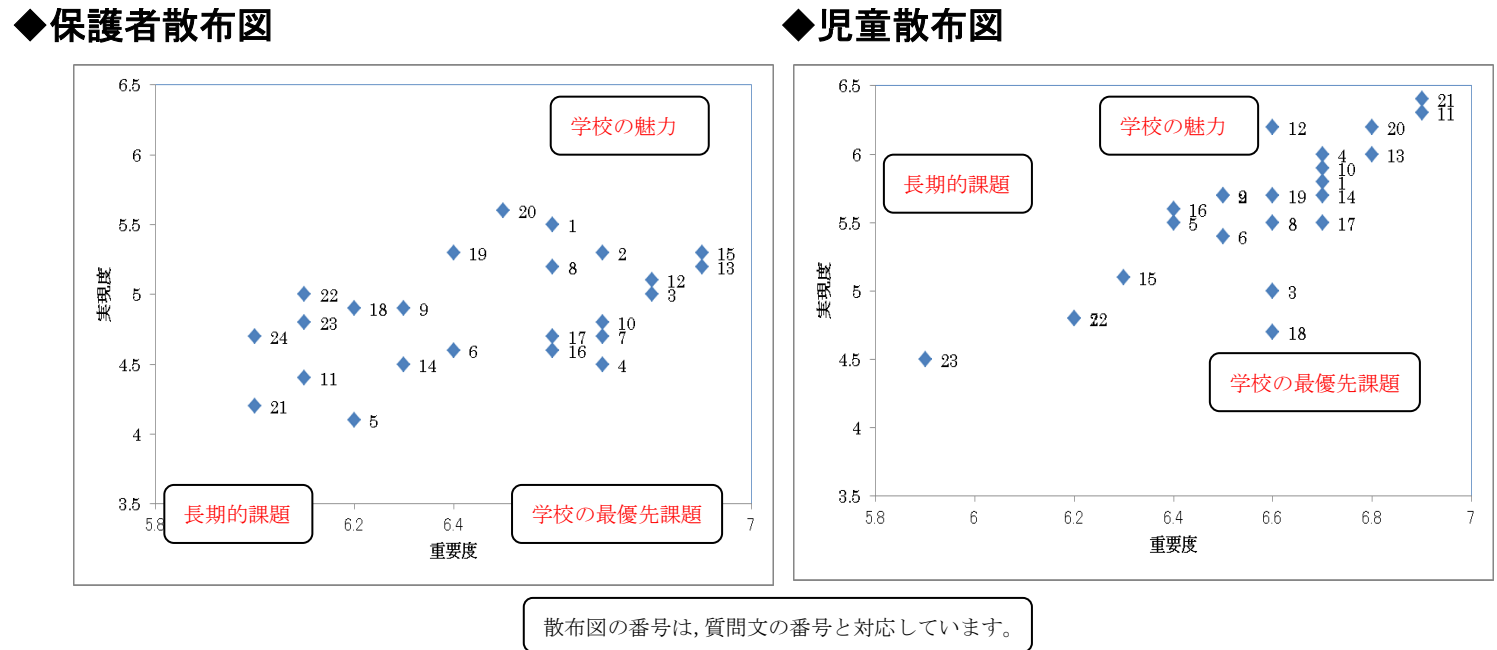
〈アンケートの見方〉

- 学校評価の観点を4つの分野（確かな学力・豊かな心・健やかな体・学校独自の取組）に分け、児童、保護者、教職員、学校運営協議会理事・企画推進委員を対象として調査しています。多少、表現の仕方に違いはありますが、いずれもほぼ同じ内容の質問をしています。（1・2年生は、質問内容が実現度のみになっています。）尚、保護者アンケートについては、具体的な「評価の視点」を示すことで、基準を明確にし、より客観性を高めるよう取り組みました。
- 「重要度」「実現度」を同時に尋ねる形式をとることで、「重要であるのに実現度が低い」（ニーズ度が高い）などの課題が分かりやすくなります。
- 重要度・実現度の最高値は7、ニーズ度の最高値は49です。重要度6.4以上、実現度4.6未満を網掛けにし、ニーズ度25以上を重点課題と捉えています。

◆保護者集計表一覧

6月と比べて 「↑」 増えた 「↓」 減った 「―」 同じ

	質問文	重要度	実現度	ニーズ度
確かな学力	1 教師が子どもたち一人一人にわかる授業をするよう心がけていること	6.6―	5.5―	16.5
	2 子どもが意欲的に授業に取り組んでいること	6.7↑0.1	5.3↑0.1	18.1
	3 子どもが学習の基礎・基本の力を身につけていること	6.8―	5.0↓0.1	20.4
	4 自分の思いや考えをわかりやすく書いたり話したりできること	6.7―	4.5↑0.1	23.5
	5 子どもに本を読む習慣があること	6.2↓0.1	4.1↑0.1	24.2
	6 子どもがていねいに家庭学習に取り組んでいること	6.4↓0.1	4.6―	21.8
	7 子どもが途中であきらめず、学習に対して最後まで粘り強く取り組むこと	6.7―	4.7↓0.1	22.1
豊かな心	8 学校が子ども一人一人を大切にしたい学校づくりをしていること	6.6―	5.2↑0.2	18.5
	9 よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため道徳の授業を行うこと	6.3―	4.9―	19.5
	10 子どもが進んであいさつすること	6.7↑0.1	4.8↑0.2	21.4
	11 子どもが主体的に児童会活動やたてわり活動に取り組むこと	6.1↑0.1	4.4↑0.3	22.0
	12 きまりや約束事を守ること	6.8↑0.1	5.1↑0.3	19.7
	13 子どもが人に対する思いやりの心をもつこと	6.9―	5.2―	19.3
	14 家族の中での仕事の役割があり、しっかり守っていること	6.3↑0.1	4.5↑0.2	22.1
	15 家族の中で子どもとのふれあいや対話の時間をもつこと	6.9↑0.1	5.3―	18.6
健やかな体	16 子どもが毎日バランスよくしっかり朝食をとること	6.6↑0.1	4.6↓0.1	22.4
	17 子どもが早寝・早起きすること	6.6―	4.7―	21.8
	18 子どもが好き嫌いなく何でも食べること	6.2↑0.2	4.9↑0.1	19.2
	19 子どもが健康や体を大切にする指導を進めること	6.4―	5.3―	17.3
	20 学校がPTAや見守り隊の方々と力を合わせ、子どもたちの安全を見守っていること	6.5―	5.6↑0.1	15.6
学校独自の取組	21 中学校区の小中学校が連携して学校教育に取り組むこと	6.0―	4.2↑0.2	22.8
	22 学校の教育方針や取組が、地域・保護者に伝わっていること	6.1↓0.1	5.0↑0.2	18.3
	23 学校が家庭や地域と連携して活動すること	6.1―	4.8↑0.1	19.5
	24 学校・PTA・地域の行事が保護者として参加しやすい活動となっていること	6.0―	4.7↑0.2	19.8



◆児童集計表一覧（3～6年）

	質問文	重要度	実現度	ニーズ度
確かな学力	1 先生の話すことがよく分かること	6.7↓0.1	5.8―	14.7
	2 授業中に先生の言われたことがほとんどできること	6.5↓0.1	5.7↑0.1	15.0
	3 自分の思いや考えを発表しようとする事	6.6↑0.1	5.0↑0.1	19.8
	4 先生や友達の話をしっかり聞くこと	6.7↓0.1	6.0―	13.4
	5 進んで読書すること	6.4―	5.5↓0.1	16.0
	6 家の人に自分の思いを伝えること	6.5↑0.2	5.4↑0.2	16.9
	7 毎日、決まった時間、家庭で学習すること	6.2―	4.8―	19.8
	8 いろいろなことにめあてをもって努力すること	6.6―	5.5↑0.2	16.5
	9 いろいろなことにねばり強く努力すること	6.5↓0.1	5.7↑0.2	15.0
豊かな心	10 進んであいさつすること	6.7―	5.9↓0.2	14.1
	11 自分も友達も大切にすること	6.9↑0.1	6.3―	11.7
	12 学校生活を楽しく過ごすこと	6.6↓0.1	6.2↑0.1	11.9
	13 学校・学級の「きまり」や「やくそく」を守ること	6.8↑0.1	6.0―	13.6
	14 時間を守って行動すること	6.7↓0.1	5.7↓0.2	15.4
	15 家で、手伝いをする事	6.3↓0.1	5.1↑0.2	18.3
	16 すみずみまできれいにそうじをする事	6.7―	5.6↓0.1	15.4
	17 毎日、バランスよくしっかり朝食を食べること	6.7―	5.5↓0.2	16.8
健やかな体	18 毎日、早寝・早起きをする事	6.6―	4.7↓0.1	21.8
	19 好ききらいなく、給食を食べること	6.6―	5.7↑0.1	15.2
	20 いつも健康に過ごせるよう、体を大切にする事	6.8―	6.2―	12.2
	21 安全（交通・防犯）に気をつけること	6.9―	6.4↑0.1	11.0
	22 地域のみなさんと交流すること	6.2↓0.1	4.8↓0.2	19.8
の学校独自の取組	23 地域やPTAの行事に参加すること	5.9↓0.2	4.5↓0.3	20.7

★保護者・児童のアンケートから

前期と比べての各数値の上がり下がり矢印、矢印の右側の数字はどれだけ変化したかを表しています。

保護者アンケートでは、重要度・実現度とも、わずかですが上がってきています。これは、児童それぞれの成長を見て頂いたうえで、もう1ランクアップした児童の成長を考えていただいているのかと考えます。ただ、前期のアンケートの自由記述欄にも意見を頂いていたように、少しこのアンケートの回答の仕方等々の周知が難しかったのか、実現度の部分を無回答にされているものがいくつかありました。在籍児童が3名おられるご家庭に3枚のアンケート用紙を配布させていただいているのは、それぞれの児童の様子を見ていただいて、それぞれの発達段階での重要度や実現度を考えていただくためです。本当にお手数をおかけしますが、ご理解・ご協力ください。よろしく願いいたします。

それに比べ、児童アンケートは重要度・実現度ともにはわずかながら、下がっている項目が多いことが分かります。どの項目についても、保護者・児童アンケートともわずかなポイントの上下にとどまる結果となりました。また、今回のアンケート結果では、保護者・児童アンケートともに、ニーズ度も25以上になる項目はありませんでした。このことから、概ね仁和小学校での教育に評価されているのかなと推測しております。また、保護者アンケートのニーズ度が20以上のものに注目してみると、「確かな学力」定着の大切さを感じておられるように感じます。

来年度は、新学習指導要領全面実施となります。教科書も新しく選定されたものを使った学習がスタートします。英語も5・6年は教科となる変革の春を迎えます。現在の仁和小学校の児童にとって、育成すべき力は何なのかをしっかりと考え、今年度の締めくくりをしっかりとするとともに、新年度のスタートに向けて取り組んでいきたいと考えています。今年度の学校の取組を評価していただき、ありがとうございました。

☆自由記述欄から（一部抜粋）

・学校・PTA・地域の方のおかげで毎日元気に登校できる事に感謝です。卒業まで、あと数カ月1日1日を大切に過ごしたいと思います。

・毎日、子ども達の登下校時を見守って下さり、安全に通えるのも、見守り隊の方々、先生方、PTAの皆様に感謝して致します。有難うございます。

⇒本当に今年度は創立150周年ということもあり、様々な場面でPTAや地域の方々のお力を感じることが多かったです。地域と協力のもと、年度途中から始まった「あいさつ運動」も皆様の御協力のおかげで、円滑に運営されており、児童もより元気に登校できているように感じています。ご多忙の中、ご協力ありがとうございます。

・いつもご指導ありがとうございます。楽しく学校生活を送っています。持久走大会をなくしたのはよいと思います。行事等精選していかないと行事に追われて、先生方も余裕がなくなります。いつも十分すぎるぐらい子ども達のご指導いただいていますので、少しでも負担軽減してください。

⇒今年度より、行事の見直し及び精選のため、記録会としては実施しませんでした。体育の授業時間に合わせて応援に来て下さる保護者もおられました。応援ありがとうございました。次年度以降も、各学年の体育科持久走に関連する単元の中でねらいにそった学習を進めていきたいと思います。

・中・高学年になり、友達関係でなやむこともあるみたいですが、今のところ、先生や親に話してくれるので、見守っていこうと思ってます。

・2分の1成人式でたくさん親子であんな事こんな事あったんだよと話したり、娘にとっても私にとってもものすごくいい時間でした。むずかしい年頃に入ってきたなと感じますが…。

・いつも有り難うございます。学年末が近づくにつれ、学校行事が多かった学年だったこともあり、月日の流れを速く感じます。高学年になる期待を膨らませる反面、不安も併せ持っているようで学習面のサポート+心や体を健全に保てるようにサポートしなければと思うこの頃です。宜しく願い致します。

・家庭での学習も必要ですが、授業でわからないところがあれば、放課後などに少しでも先生に教えていただけると助かります。

・150周年、お疲れ様でした。記念日に立ち逢えた事、嬉しく思います。運動会の代休が金曜日だったのは驚きでしたが、当日は出先にも人が少なく、又翌日は土曜日で休みだったので身体も休めることができ、有効に過ごせました。

・「学校が子ども一人一人を大切にしたい学校づくり」の「大切」とは、いったいどういう意味なのでしょう？問題やトラブルは起こるものです。起きないように大人が前もってフォローしても、いずれ子ども達は直面する時が来ます。問題やトラブルが起きた時こそ立ち止まって大人も子どもも共有して、解決策を見出そうとする姿勢が大切なんじゃないでしょうか。学校全体としてのバックアップが必要だと思います。保護者も先生方も、手をかけすぎず、心をかけ、耳を傾けてほしい。一緒に悩んで考えてくれる姿に子どもは大切にされてるって思えるんじゃないでしょうか。傍観者にはなれません。学校とは何なのでしょう？

⇒このアンケートをもとに学校行事やお家での様子等々を振り返っていただいているのは、とてもありがたいです。今年は、創立150周年という仁和小学校にとっても節目の1年となりました。地域の方が「かまど金」を集めて、地域の子どものために開かれた学校。仁和小学校の歴史をたどる中で、「学校」とは何か考えることが多い一年でした。明治2年（1869年）に「殷富館」と「安嘉校」が開校された150年前と変わらないもの、そして、2020年となり、社会の変化とともに変わっていくもの。保護者の皆様、そして、地域の皆様とともによりよい学校づくりに努めていきたいと思います。

学校でも様々な指導をしていますが、三歩進んでは二歩戻るようなことはよくあります。そして、児童が成長する中で、友達との行き違いなど様々な問題も出てくると思います。また、保護者の皆様が、心配されたり、疑問をもたれたりすることがあるかと思います。「どうせ先生たちに言っても仕方ない。」と思われず、児童、そして保護者の皆様と共に児童一人一人の成長をサポート出来れば幸いです。このアンケートもお手間とは思いますが、毎日子育てで気になっていることや悩みも書いていただき、保護者の方と学校と一緒に子育てについて考えていければと思います。アンケートに限らず、いつでもお話しください。

・PTAの活動に関しては必要なもの、特に必要でないものとを精査し、負担軽減に努めて頂きたいと思います。

・PTAについてはわからないことが多いので、加入していない。今後わかりにくいようなら加入しない考えである。

⇒2月6日PTA臨時総会で、「来年度PTAの新体制」について承認されました。働きながらも、子ども達のために、PTA活動に参加いただけるよう、PTA本部の方々が考えてられた新体制です。新体制のもと、多くの方にご協力いただき、みんなが参加しやすいPTAにしていきたいものです。

☆学校運営協議会理事・企画推進委員の皆様より（一部抜粋）

・週一回の見守り活動の時しか子ども達の様子が見られませんが、仁和小学校の子ども達はきっちりと挨拶できる子どもが多いように思います。また、少しおとなしく、積極性がたりないかなと感じるところもありますが、その分、周りを見ることが出来たり、思いやりのある子どもが多かったりするのではないかと思います。

・読書に対するニーズが高いように感じます。

・仁和小学校の図書館環境等の充実も実感しています。

・家庭学習は、いつの時代も課題として挙げられます。理想的な家庭学習とは、どのようなものなのでしょう？

・共通した家庭学習以外のプラスアルファの部分については、検討していく必要があるのではないのでしょうか。

・自由記述欄に様々な意見が書かれているのは、とてもよいことだと思います。意見の中には、どういう意図なのか分かりにくいものもあるので、意図がどこにあるのかを聞いてみたいです。

＊たくさんのご意見をいただきました。今後の仁和教育に生かしていきたいと思いますので、どうぞよろしくをお願いします。